

特別講演 1

「皮膚アレルギー性疾患診療の基本から応用まで」

福井大学学術研究院医学系部門 皮膚科学分野 教授
長谷川 稔 先生

皮膚疾患の中で、代表的なアレルギー性疾患として蕁麻疹、接触皮膚炎、アトピー性皮膚炎が挙げられる。これらの疾患が難治で苦しんでいる患者さんは少なくないが、正しい知識を持って予防、治療することで、ほとんどの症例は治癒や寛解状態に持つて行くことが可能である。いずれの疾患においても、日本皮膚科学会では診療ガイドラインを作成して公表している。これらのガイドラインで推奨されている診療の手順などの内容を一部紹介させていただくとともに、最近の病態、検査、治療に関する話題についても触れてみたい。

また、私自身の経験から感じている皮膚アレルギー性疾患の診療に関する思いも述べさせていただきたい。そして最後に、福井大学附属病院では、接触皮膚炎やアトピー外来を開設しており、これらの専門外来についても紹介させていただく。